|     |   |                 |                            |  | (n) A | 中項目①           | 中項目②              | 中項目③          | 中項目④    | 中項目⑤        |  |   |
|-----|---|-----------------|----------------------------|--|-------|----------------|-------------------|---------------|---------|-------------|--|---|
| No. | 公の施設の名称   | 位置              | 担当部署                       | 指定管理者  | 総合評価  | 住民の平等利<br>用の確保 | 施設の有効活<br>用と経費の縮減 | 施設の管理運<br>営体制 | 施設設備の管理 | 施設の安全対<br>策 | モニタリングの総合コメント  | 今後の業務改善に向けた考え方  |
|     | 佐久市臼田健康<br>活動サポート<br>センター                               | 臼田2175番地1       | 総務部<br>臼田支所<br>総務税務係       | 長野県厚生農業協<br>同組合連合会・特定<br>非営利活動法人うす<br>だ美図 共同企業体<br>代表者 市川伊知郎<br>佐久市臼田197番地 | A     | A              | A                 | A             | A       | A           | 新型コロナウイルス感染症の影響により、休館期間もあったが、昨年度に引き続き「新しい生活様式」での運営方法を検討し、感染防止対策を講じながら「社会的処方」を意識して、できる限り多くの方に利用してもらえるよう様々な事業を企画・実施してきたことは評価できる。<br>仕様書や協定書等に定められた指定管理業務をこなしたうえで、積極的に自主事業を企画しており、市との密な連携も行っていることから、適正に運営管理が行われていると評価できる。   | 今後も、市と密に連携をとりながら積極的な情報発信に努めること。<br>引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じながら、市民の健康増進を図るための事業の企画、運営を積極的に行い、地域住民の交流の促進と、医療・健康・福祉に関する相談及び事業の実施に努めること。   |
| 2   | 佐久市矢島地区<br>地域再生施設                                       | 矢島246番地2        | 総務部<br>浅科支所<br>経済建設<br>環境係 | 農事組合法人<br>矢島いきいき会<br>組合長 小泉淳<br>佐久市矢島246番地<br>2                            | Α     | A              | A                 | A             | A       | A           | 施設の管理運営については、組合長を中心に、各部門で責任をもって取り組まれており、経費の節減も図られていることから、適切に維持管理されていると評価できる。<br>自主事業である大豆栽培・豆腐製造について、輸入穀物価格が高騰するなか、従来価格・高品質を維持したまま豆腐の安定製造を実現している。原料となる大豆の自社生産や積極的な圃場拡大に一貫して取り組んできた成果と評価できる。また販売についても、新型コロナウイルス流行の影響によりイベント中止が続く一方で、再開した学校給食やスーパー等の従来販路での売り上げが堅調である。コロナ禍が収束しない状況下で安定した売り上げを維持していることは、長年販路を模索してきた成果と評価できる。 | 長期化するコロナ禍の影響で、浅科地域で唯一油揚げを製造していた業者が廃業し、市場のニーズが変化して油揚げの販売を求める消費者の声が増えている。また豆腐等は納品サイクルが比較的短いことから、感染症拡大防止のため、一定期間店頭に並べておける食品が求められている。従来製品の安定生産を継続するとともに、油揚げの定番化や日持ちする焼き菓子の開発など、変化する市場に柔軟に対応したメニュー戦略を模索し、売り上げ安定に努めること。 |
| 3   | 布施地域コミュ<br>ニティセンター                                      | 布施1701番地1       | 総務部<br>望月支所<br>総務税務係       | 入布施区<br>区長 重田 肇<br>佐久市布施1701<br>番地1  | A     | A              | A                 | A             | A       | A           | 指定管理者は、地域住民による構成団体であり、地域に密着した運営が行われていた。<br>令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の防止対策に取り組みながら、利用者が快適に利用できるよう努めており、苦情等もなく適正な運営管理が行われていると評価できる。  | 引き続き、新型コロナウィルス感染症の防止対策に取り組みながら、地域住民の交流の促進と連帯感の高揚に努めるとともに、生涯学習、地域づくりの場になるように、適切な管理運営に努めること。  |
| 4   |   | 協和3597番地<br>339 | 総務部<br>望月支所<br>経済建設<br>環境係 | 佐久浅間農業協同<br>組合<br>代表理事組合長<br>浅沼 博<br>佐久市猿久保882<br>番地                       | A     | A              | A                 | A             | A       | A           | 指定管理者は、畜産農家及び耕種農家を結ぶ資源循環型農業の拠点として効果的に活用され、利用者からの要望にも適切に対応し、設備の衛生面にも十分配慮されていることから、適正な管理運営が行われていると評価できる。<br>糞尿の収集業務について、今後の継続に向けた検討を行うよう指示をしたが、対策について方向性を決めることができなかったことや、当初の予算計画から人件費や電気料が大幅に増加したこと、設備等の修繕の方法について検討するよう指示をしたが実現されないなどの課題があった。  | 引き続き、家畜排せつ物を適正に処理するとともに、有機資源を活用し、資源循環型農業の確立ができるような管理運営に努めること。<br>販売収入をさらに増やすとともに、合理的な経営ができるよう、人員配置のあり方の検討や運用している設備をリース等への切り替えを検討することにより、経費削減に努めること。   |
| 5   | 望月麦・大豆等生<br>産振興センター<br>望月農産物加工<br>処理室<br>【2施設を一体<br>管理】 | 望月1600番地        | 総務部<br>望月支所<br>経済建設<br>環境係 | 望月駒の郷バリュー<br>アップ研究会<br>会長 石井 秀子<br>佐久市春日1931<br>番地2                        | A     | A              | A                 | A             | A       | A           | 指定管理者は、地域住民による構成団体であり、地域に密着した運営が行われていた。<br>新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、施設の消毒や衛生面に十分注意し、地域行事、会合、生涯学習などの活動に利用されるとともに、自主事業において、地元産の野菜を使った漬物製造を行うなど、適正な運営管理を行っていると評価できる。   | 今後も、新型コロナウイル感染症対策を行いながら、地域における地産地消の活性化や新しい商品開発に努めるとともに、生涯学習、地域づくり等の場になるように、地域の特色を踏まえた管理運営を行っていくこと。<br>設備の老朽化等を踏まえ、修繕等について、市と協議を行っていくこと。   |
| 6   | 佐久市浅科保健<br>センター   | 塩名田570番地        | 市民健康部<br>健康づくり<br>推進課      | 社会福祉法人 佐久<br>市社会福祉協議会<br>会長 小林光男<br>佐久市取出町183<br>番地                        | A     | A              | A                 | A             | A       | A           | 本施設は、「市民の健康の保持及び増進並びに保健衛生の向上に資するため、総合的な保健サービスの拠点となること」を設置目的としている。<br>指定管理者は、地域福祉の推進を図ることを目的とした団体であり、地域に密着した運営が行われており、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により自主事業を一部中止する等の影響は出ているが、適切な感染対策をとって施設運営を行っている。<br>施設は、特に苦情はなく、適切な運営管理を行っていると評価できる。  | 全体として、良好な施設運営がなされていると認められる。<br>引き続き、新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら、市<br>民の健康の保持及び増進並びに保健衛生の向上に資するた<br>め、地域の特性を踏まえながら、総合的な保健サービスの拠点<br>となるように、適切な管理運営を行っていくこと。  |

|      |                    |                |            |  | 10.  | 中項目①           | 中項目②              | 中項目③          | 中項目④    | 中項目⑤    |   |   |
|------|--------------------|----------------|------------|--|------|----------------|-------------------|---------------|---------|---------|---|---|
| No.  | 公の施設の名称            | 位置             | 担当部署       | 指定管理者  | 総合評価 | 住民の平等利<br>用の確保 | 施設の有効活<br>用と経費の縮減 | 施設の管理運<br>営体制 | 施設設備の管理 | 施設の安全対策 | モニタリングの総合コメント   | 今後の業務改善に向けた考え方  |
| 7    | 臼田共同作業<br>センター     | 下越16番地5        | 福祉部<br>福祉課 | 社会福祉法人 佐久<br>市社会福祉協議会<br>会長 小林光男<br>佐久市取出町183<br>番地                | A    | A              | A                 | A             | A       | A       | 施設の管理運営について、仕様書に基づき、適切に履行されていた。<br>新型コロナウイルス感染症の影響により、委託作業や販売イベントは引き続き減少していたが、自主製品の販路の工夫により平均工賃は微増となり、施設運営の努力が認められた。  | 今後も、利用者一人ひとりに合った作業種を見出すよう努め、個人の作業意欲と能力向上を図るとともに、自主製品の広報活動等の工夫により事業の充実を図ること。   |
|      | 岩村田共同作業<br>センター    | 岩村田1880番地<br>4 | 福祉部福祉課     | 佐久市手をつなぐ<br>育成会<br>会長 油井ノブエ<br>佐久市岩村田1880<br>番地4                   | A    | А              | A                 | A             | A       | A       | 施設の管理運営について、仕様書に基づき、適切に履行されていた。<br>引き続き新型コロナウイルスの影響により作業やイベントの制限があったものの、新規作業を取り入れるなどして事業実施の効用を高めていた。  | 利用者の多様なニーズに対応できるよう、 引き続き創作的活動や生産活動の内容の充実に努めること。<br>新型コロナウイルスの影響により、今後も活動が制限される状況が起こり得るが、利用者の意向等を確認し、状況に応じた支援を行うよう努めること。 |
|      | 野沢共同作業<br>センター     | 取出町183番地       | 福祉部<br>福祉課 | 特定非営利活動<br>法人 つくし<br>理事長 佐々木和子<br>佐久市取出町183<br>番地                  | Α    | A              | А                 | A             | A       | A       | 施設の管理運営について、仕様書に基づき、適切に履行されていた。<br>新型コロナウイルスによる影響が続く中で活動に制限はあったが、利用者や保護者と定期的に面談等を行う中で、要望等を聞きながら、利用者や保護者に配慮した柔軟な事業運営をしていた。<br>センター移転を見据えて、新施設の設備や備品の管理などについて市の建設事業に協力していた。 | 引き続き、利用者一人ひとりに合った作業種を見出すよう努め、個人の作業意欲と能力向上を図ること。<br>センター移転に際し、滞りなく新施設での運営ができるよう、現在の施設の備品の整理や事務手続きの確認を進めておくこと。            |
| 10 . |                    | 中込1丁目19<br>番地2 | 福祉部<br>福祉課 | 特定非営利活動<br>法人 ピアほっとさく<br>理事長 小林壽夫<br>佐久市中込1丁目19<br>番地2             | A    | А              | А                 | A             | A       | A       | 施設の管理運営について、仕様書に基づき、適切に履行されていた。<br>定期的に利用者の意向等を確認し、個々の状況に応じた適切なアドバイスや支援が行われていた。<br>コロナ禍で作業やイベントの制限が続いていたが、個々のニーズに対応できるよう、新規に畑作業を取り入れるなどの工夫が認められた。                         | 利用者の安定した利用や意欲向上につなげるため、引き続き、事業内容や環境整備の充実に努めること。<br>今後もふれあいストアのメニューの見直しと開発を続けて利用<br>客の増加に努め、地域住民との交流を図ること。               |
| 11 / | 左久の泉共同<br>乍業センター   | 前山38番地1        | 福祉部<br>福祉課 | 特定非営利活動<br>法人 ウィズハート<br>さく<br>理事長 杉田義夫<br>佐久市中込2951番<br>地1 中島ビル104 | A    | А              | A                 | A             | A       | A       | 施設を移転して1年目であり初めての環境であったが、利用者の心身に配慮しながらサービスを提供するとともに、地元区に施設の広報等を実施し交流を持つ中で良好な関係を築き始めていた。<br>作業種を増やし個々のニーズに寄り添いながら、前年度の工賃収益を上回ることができていた。                                    | 利用者の増加や安定した利用にむけて、引き続き事業内容や環境整備の充実に努めること。<br>畑を有効活用した農作業等立地を生かした活動に取り組むとともに、今後も地域住民との交流に努めること。                          |
|      | 浅科ふれあい<br>トーム      | 塩名田548番地5      | 福祉部福祉課     | 社会福祉法人 佐久<br>市社会福祉協議会<br>会長 小林光男<br>佐久市取出町183<br>番地                | A    | A              | A                 | A             | A       | A       | 施設の管理運営について、仕様書に基づき、適切に履行されていた。<br>一般就労に結び付く支援やサービスの実施が障がい者雇用<br>につながっており、就労支援の取組の成果がみられた。また、コロナ禍であっても前年度より工賃単価を上げることができており、利用者の意欲の向上が図られていると評価できる。                       | 利用者の増加や安定した利用にむけて、引き続き事業内容や環境整備の充実に努めること。<br>今後も積極的な就労支援に取り組み、一般就労移行へと結びつけるよう努めるとともに工賃の上昇を目指すこと。                        |
| 13   | 望月ひまわり共同<br>乍業センター | 望月317番地2       | 福祉部<br>福祉課 | 社会福祉法人<br>望月悠玄福祉会<br>理事長 竹花健太郎<br>佐久市布施769番地<br>1                  | A    | A              | A                 | A             | A       | A       | 利用者や保護者の要望等を把握し、個々のニーズに合わせた作業を取り入れるなどして、コロナ禍であっても平均月額工賃を微増させる成果がみられた。またそうした事業改善策は施設の延べ利用者数の増加にもつながった。   | 引き続き、利用者一人ひとりに合った作業種を見出すよう努め、個人の作業意欲と能力向上を図ること。   |

|   |                                    |                |            |   |      | 中項目①           | 中項目②              | 中項目③          | 中項目④    | 中項目⑤    |   |   |
|---|------------------------------------|----------------|------------|---|------|----------------|-------------------|---------------|---------|---------|---|---|
| N | lo. 公の施設の名称                        | 位置             | 担当部署       | 指定管理者   | 総合評価 | 住民の平等利<br>用の確保 | 施設の有効活<br>用と経費の縮減 | 施設の管理運<br>営体制 | 施設設備の管理 | 施設の安全対策 | モニタリングの総合コメント   | 今後の業務改善に向けた考え方  |
| 1 | 4 ワークハウス牧                          | 望月1729番地6      | 福祉部<br>福祉課 | 社会福祉法人<br>望月悠玄福祉会<br>理事長 竹花健太郎<br>佐久市布施769番地<br>1             | A    | А              | A                 | A             | A       | A       | 利用者に対する支援方法について指摘を受けたが、事業所内で迅速に対応を行い改善に取り組んだ。<br>利用者や保護者の要望等を把握し、個々のニーズに合わせた作業を取り入れるなどして、コロナ禍であっても平均月額工賃を微増させる成果がみられた。  | 利用者に対する支援方法については、改善計画に基づき研修等を実施し、今後市民から同様の指摘を受けることのないよう職員の意識の向上を図ること。<br>引き続き、利用者一人ひとりに合った作業種を見出すよう努め、個人の作業意欲と能力向上を図ること。                |
| 1 | 5<br>しおなだ                          | 塩名田456番地       | 福祉部<br>福祉課 | 社会福祉法人<br>からし種の会<br>理事長 的場正芳<br>佐久市八幡1115<br>番地67             | A    | А              | A                 | A             | A       | A       | 利用者の家族からの要望・意見に対して迅速かつ丁寧に対応し、適切な施設運営がなされていた。<br>新型コロナウイルス感染症の拡大防止に配慮し、利用者の生活の場として適切なサービスが提供されていた。   | 引き続き、利用者に配慮した環境整備に努め、安定した事業<br>運営につなげること。<br>新型コロナウイルスの影響により、今後も利用者が日中活動に<br>出られない状況が起こり得るが、臨機応変に対応しよりよい環境<br>整備に努めること。                 |
| 1 | 6<br>佐久市子ども<br>未来館                 | 岩村田1931番地<br>1 | 福祉部子育て支援課  | 一般社団法人<br>佐久市振興公社<br>理事長 柳田清二<br>佐久市取出町183<br>番地              | A    | А              | A                 | А             | A       | А       | 新型コロナウイルス感染症の影響により、人数制限を設けながら予約制で事業を実施したことにより、通常開館をしている年度と比較すると来館者数の減少はみられたものの、感染防止対策を取りながら、多彩な自主事業及び企画展等を実施したことは評価できる。<br>また、オンラインを活用した事業の実施や地域・学校関係者との協働などの新たな取組を積極的に実施するなど、総合的に良好な管理運営と評価できる。  | 引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、展示リニューアルによる集客効果を最大限に引き出し、来客者の満足度を高められるように、企画展やワークショップの内容充実に努めること。<br>今後も、地域や学校関係者等との協働企画・事業について、検討及び実施に努めること。 |
| 1 | 佐久市臼田総合<br>7 福祉センター<br>あいとぴあ臼田     | 下越16番地5        | 福祉部高齢者福祉課  | 社会福祉法人 佐久<br>市社会福祉協議会<br>会長 小林光男<br>佐久市取出町183<br>番地           | A    | А              | A                 | A             | A       | A       | 新型コロナウイルス感染症の影響があり、風呂等の難しい運営がある中で「新しい生活様式」での運営方法を検討し、同時に入浴する数を制限するなど、感染防止対策を講じながら実施してきたことが評価できる。施設は、地域行事、各種会議、老人会、各種教室等の活動に利用されており、「地域における総合福祉及びふれあいの拠点として、市民の福祉の増進と意識の高揚を図ること」という設置目的を踏まえつつ、仕様を満たした管理がなされていることから、良好な管理運営が行われていると評価できる。                       | 引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じながら、今後も地域の特色を踏まえ、地域住民の交流の促進と連帯感の高揚に努めるとともに、生涯学習、地域づくりの場になるよう適切な管理運営を行っていくこと。                                 |
| 1 | 8 佐久市望月老人福祉センター                    | 望月1626番地2      | 福祉部高齢者福祉課  | 社会福祉法人 佐久<br>市社会福祉協議会<br>会長 小林光男<br>佐久市取出町183番<br>地           | A    | A              | A                 | A             | A       | A       | 新型コロナウイルス感染症の影響があり、風呂等の難しい運営がある中で「新しい生活様式」での運営方法を検討し、同時に入浴する数を制限するなど、感染防止対策を講じながら実施してきたことが評価できる。 施設は、地域行事、会合、老人会、各種教室などの活動に利用されており、「老人に関する各種の相談に応じるとともに、老人に対する健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与すること」という設置目的を踏まえつつ、仕様を満たした管理がなされていることから、良好な管理運営が行われていると評価できる。 | 引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じながら、今後も地域の特色を踏まえ、地域住民の交流の促進と連帯感の高揚に努めるとともに、生涯学習、地域づくりの場になるよう適切な管理運営を行っていくこと。                                 |
| 1 | 佐久市特別養護<br>老人ホーム<br>シルバーランド<br>みつい | 新子田866番地       | 福祉部高齢者福祉課  | 社会福祉法人 恩賜<br>財団 済生会支部<br>長野県済生会<br>支部長 小林哲<br>佐久市新子田866<br>番地 | A    | А              | A                 | А             | A       | А       | 新型コロナウイルス感染症の影響による難しい運営がある中で、利用者の生命を守るため、「新しい生活様式」での運営方法を検討し、徹底的に感染防止対策を講じながら実施してきたことが評価できる。<br>指定管理者は、「高齢者の特性に配慮した居住環境により、入所者が多年にわたり社会の進展に寄与してきた者として敬愛され、健全で安らかな生活が保障されるとともに、その家族の負担の軽減を図ること」という設置目的を踏まえつつ、仕様を満たした管理がなされていることから、良好な管理運営が行われていると評価できる。        | 引き続き、施設の特性に応じた新型コロナウイルス感染症の<br>感染防止対策を講じながら、今後も、地域に根差した施設づくり<br>に取り組み、施設利用者に対して、安心安全な入所生活が継<br>続できるよう、適切な管理運営を行っていくこと。                  |

|     |                                    |           |               |   | 40. 4 | 中項目①           | 中項目②              | 中項目③          | 中項目④    | 中項目⑤        |  |   |
|-----|------------------------------------|-----------|---------------|---|-------|----------------|-------------------|---------------|---------|-------------|--|---|
| No. | 公の施設の名称                            | 位置        | 担当部署          | 指定管理者   | 総合評価  | 住民の平等利<br>用の確保 | 施設の有効活<br>用と経費の縮減 | 施設の管理運<br>営体制 | 施設設備の管理 | 施設の安全対<br>策 | モニタリングの総合コメント  | 今後の業務改善に向けた考え方  |
| 20  | 佐久市特別養護<br>老人ホーム<br>シルバーランド<br>きしの | 根岸113番地1  | 福祉部高齢者福祉課     | 社会福祉法人 恩賜<br>財団 済生会支部<br>長野県済生会<br>支部長 小林哲<br>佐久市新子田866<br>番地 | A     | A              | A                 | A             | A       | A           | 新型コロナウイルス感染症の影響による難しい運営がある中で、利用者の生命を守るため、「新しい生活様式」での運営方法を検討し、徹底的に感染防止対策を講じながら実施してきたことが評価できる。<br>指定管理者は、「高齢者の特性に配慮した居住環境により、入所者が多年にわたり社会の進展に寄与してきた者として敬愛され、健全で安らかな生活が保障されるとともに、その家族の負担の軽減を図ること」という設置目的を踏まえつつ、仕様を満たした管理がなされていることから、良好な管理運営が行われていると評価できる。 | 引き続き、施設の特性に応じた新型コロナウイルス感染症の<br>感染防止対策を講じながら、今後も地域の特色を踏まえ、施設<br>利用者に対して、安心安全な入所生活が継続できるよう、適切<br>な管理運営を行っていくこと。                   |
|     | 佐久市特別養護<br>老人ホーム<br>結いの家           | 望月326番地4  | 福祉部<br>高齢者福祉課 | 社会福祉法人<br>望月悠玄福祉会<br>理事長 竹花健太郎<br>佐久市布施769番地<br>1             | A     | A              | A                 | A             | A       | А           | 新型コロナウイルス感染症の影響による難しい運営がある中で、利用者の生命を守るため、「新しい生活様式」での運営方法を検討し、徹底的に感染防止対策を講じながら実施してきたことが評価できる。<br>指定管理者は、「高齢者の特性に配慮した居住環境により、入所者が多年にわたり社会の進展に寄与してきた者として敬愛され、健全で安らかな生活が保障されるとともに、その家族の負担の軽減を図ること」の設置目的に適う介護施設としてだけでなく、地域に開かれた施設運営が行われていると評価できる。           | 引き続き、施設の特性に応じた新型コロナウイルス感染症の<br>感染防止対策を講じながら、今後も地域の特色を踏まえ、施設<br>利用者に対して、安心安全な入所生活が継続できるよう、適切<br>な管理運営を行っていくこと。                   |
| 22  | 佐久市春日交流<br>センター                    | 春日2813番地1 | 福祉部<br>高齢者福祉課 | 社会福祉法人<br>望月悠玄福祉会<br>理事長 竹花健太郎<br>佐久市布施769番地<br>1             | A     | A              | A                 | A             | A       | А           | 新型コロナウイルス感染症の影響により、利用自粛を促すなど難しい運営がある中で、「新しい生活様式」での運営方法を検討し、感染防止対策を講じながら実施してきたことが評価できる。 施設は、地域行事、会合、老人会、各種教室などの活動に利用されており、「高齢者の生きがい対策及び介護予防を図ること」という設置目的を踏まえつつ、仕様を満たした管理がなされていることから、良好な管理運営が行われていると評価できる。   | 引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じながら、今後も地域の特色を踏まえ、地域住民の交流の促進と連帯感の高揚に努めるとともに、生涯学習、地域づくりの場になるよう適切な管理運営を行っていくこと。                         |
| 23  | 佐久市望月生き<br>がいセンター                  | 望月405番地4  | 福祉部高齢者福祉課     | 公益社団法人 佐久<br>シルバー人材セン<br>ター<br>理事長 大井伯一<br>佐久市取出町183<br>番地    | A     | A              | A                 | A             | A       | A           | 新型コロナウイルス感染症の影響により、利用自粛を促すなど<br>難しい運営がある中で、「新しい生活様式」での運営方法を検<br>討し、感染防止対策を講じながら実施してきたことが評価でき<br>る。<br>施設は、各種教室などの活動に利用されており、「高齢者の<br>生きがい対策及び介護予防を図ること」という設置目的を踏まえ<br>つつ、仕様を満たした管理がなされていることから、良好な管理<br>運営が行われていると評価できる。                                | 引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じながら、今後も地域の特色を踏まえ、地域住民の交流の促進と連帯感の高揚に努めるとともに、生涯学習、地域づくりの場になるよう適切な管理運営を行っていくこと。                         |
|     | あいとぴあ臼田デ<br>イサービスセン<br>ター          | 下越16番地5   | 福祉部高齢者福祉課     | 社会福祉法人 佐久<br>市社会福祉協議会<br>会長 小林光男<br>佐久市取出町183<br>番地           | A     | A              | A                 | A             | A       | A           | 新型コロナウイルス感染症の影響による難しい運営がある中で、「新しい生活様式」での運営方法を検討し、感染防止対策を講じながら実施してきたことが評価できる。<br>指定管理者は、「身体が虚弱な高齢者及び介護を必要とする在宅の高齢者の福祉の増進及び自立の促進を図るとともに、その家族の負担の軽減を図ること」という設置目的を踏まえつつ、仕様を満たした管理がなされていることから、良好な管理運営が行われていると評価できる。   | 引き続き、施設の特性に応じた新型コロナウイルス感染症の<br>感染防止対策を講じながら、今後も、在宅介護を支援する通所<br>介護サービス提供のため、地域の特色を踏まえながら適切な管<br>理運営を行っていくこと。                     |
| 25  | 浅科デイサービス<br>センター                   | 塩名田542番地7 | 福祉部高齢者福祉課     | 社会福祉法人 佐久<br>市社会福祉協議会<br>会長 小林光男<br>佐久市取出町183<br>番地           | A     | A              | A                 | A             | A       | A           | 新型コロナウイルス感染症の影響による難しい運営がある中で、「新しい生活様式」での運営方法を検討し、感染防止対策を講じながら実施してきたことが評価できる。<br>指定管理者は、「身体が虚弱な高齢者及び介護を必要とする在宅の高齢者の福祉の増進及び自立の促進を図るとともに、その家族の負担の軽減を図ること」という設置目的を踏まえつつ、仕様を満たした管理がなされていることから、良好な管理運営が行われていると評価できる。   | 引き続き、施設の特性に応じた新型コロナウイルス感染症の<br>感染防止対策を講じながら、更なる利用者の確保に努めるこ<br>と。<br>今後も地域の特色を踏まえ、地域住民の交流の促進と連帯感<br>の高揚に努めるとともに、適切な管理運営を行っていくこと。 |

|     |                          |                  |           |  |      | 中语日①                   | 中項目②   | 中項目③   | 中语日金                | 中項目⑤    |   |   |
|-----|--------------------------|------------------|-----------|--|------|------------------------|--------|--------|---------------------|---------|---|---|
| No. | 公の施設の名称                  | 位置               | 担当部署      | 指定管理者  | 総合評価 | 中項目①<br>住民の平等利<br>用の確保 | 1 //// | 施設の管理運 | 中項目④<br>施設設備の管<br>理 | 施設の安全対策 | モニタリングの総合コメント   | 今後の業務改善に向けた考え方  |
| 26  | 望月デイサービス<br>センター駒        | 望月317番地2         | 福祉部高齢者福祉課 | 社会福祉法人<br>望月悠玄福祉会<br>理事長 竹花健太郎<br>佐久市布施769番地<br>1      | A    | A                      | A      | A      | A                   | A       | 新型コロナウイルス感染症の影響による難しい運営がある中で、「新しい生活様式」での運営方法を検討し、感染防止対策を講じながら実施してきたことが評価できる。<br>指定管理者は、「身体が虚弱な高齢者及び介護を必要とする在宅の高齢者の福祉の増進及び自立の促進を図るとともに、その家族の負担の軽減を図ること」という設置目的を踏まえつつ、仕様を満たした管理を行っていることから、良好な管理運営が行われていると評価できる。                         | 引き続き、施設の特性に応じた新型コロナウイルス感染症の<br>感染防止対策を講じながら、今後も、在宅介護を支援する通所<br>介護サービス提供のため、適切な管理運営を行っていくこと。   |
| 27  | 佐久市望月総合<br>支援センター        | 望月317番地2         | 福祉部高齢者福祉課 | 社会福祉法人<br>望月悠玄福祉会<br>理事長 竹花健太郎<br>佐久市布施769番地<br>1      | A    | A                      | A      | A      | A                   | A       | 新型コロナウイルス感染症の影響による貸館等の難しい運営がある中で「新しい生活様式」での運営方法を検討し、感染防止対策を講じながら実施してきたことが評価できる。施設は、乳幼児健診、予防接種、集団検診、ひまわり作業所の調理教室等の活動に利用されており、「市民の健康の増進と福祉の向上を図ること」という設置目的を踏まえつつ、仕様を満たした管理がなされていることから、良好な管理運営が行われていると評価できる。                             | 引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じながら、今後も、事故なく一層地域交流づくりの場になるように、適切な管理運営を行っていくこと。<br>デイサービスや包括支援センターなど複数の団体が共有していることから、維持管理費の節減、防犯面においても一層の連携をとること。                                 |
|     | 佐久中部地区<br>農村環境改善<br>センター | 伴野1802番地3        | 経済部耕地林務課  | 岸野地区 区長会<br>会長 木内民雄<br>佐久市伴野                           | A    | A                      | A      | A      | A                   | A       | 地元岸野地区区長会が指定管理者となり、地域に密着した良好な管理・運営が行われている。<br>施設は、岸野地区の地域行事のための利用をはじめ、多目的ホールでスポーツ活動や研修室で学習会など、様々な地域活動が行われており、地域のニーズに合った目的のために利用され、仕様書や協定書等に定められた事項を遵守した管理運営が行われていることから、総合的に良好と評価できる。新型コロナウイルス感染症の影響もある中で、感染防止対策を講じながら管理運営ができた点は評価できる。 | 今後も、農業の振興及び農村地域の活性化に努めるとともに、地域づくりの場となるように、地域の特性を踏まえながら適切な管理運営を行っていくこと。 なお、不明点や疑問点は、市に事前相談いただき、各種申請が必要な事案が発生した場合には、遺漏がないよう手続きを行うこと。  |
| 29  | 佐久高等職業<br>訓練校            | 高柳354番地2         | 経済部商工振興課  | 佐久職業訓練協会<br>会長 友野辰五郎<br>佐久市高柳354番地<br>2                | A    | А                      | A      | A      | A                   | A       | 施設の管理運営は、仕様書に基づき、適正に履行されていた。<br>経費節減に努め、健全な運営が行われていると評価できる。<br>自主事業については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の<br>ため、一部中止となった事業もあったが、訓練生の目的にあっ<br>た訓練指導に取り組まれており、大きなトラブルや苦情等もなく<br>適切に運営されていた。  | 訓練生や利用者の増加を図るため、職業訓練協会会員の事業所や、関係市町村の協力を得て訓練内容等の充実に努めること。また、自主事業や昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となってしまった佐久商工会議所が開催する「さく市」に出展するオープンキャンパスでのものづくり体験を通して、広く職業訓練校の活動内容や存在を認知してもらえるよう努めること。 |
| 30  | ワークテラス佐久                 | 佐久市中込2336<br>番地1 | 経済部商工振興課  | 株式会社ジェイ<br>アール東日本企画<br>長野支店<br>支店長 本藤滋保<br>長野市栗田1010-1 | A    | A                      | A      | A      | A                   | A       | 新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、増加する利用者のニーズを的確に捉え、対応してきたことで、より利用しやすい施設となり、さらなる利用者の増加につながった。特に、佐久市・佐久地域と市外・県外在住者をつなげる自主事業を積極的に開催することで、仕事上における新しいつながりを生み出すとともに、佐久市・佐久地域への移住者・2拠点居住者の増加に寄与するなど、良好な施設運営ができていた。                                     | 増加する会員への対応とともに、佐久市のテレワーク拠点施設として効果を発揮するよう、適切な施設運営を行っていくこと。   |

|   |       |                   |               |      |  |      | 中項目①           | 中項目②              | 中項目③          | 中項目④    | 中項目⑤        |   |   |
|---|-------|-------------------|---------------|------|--|------|----------------|-------------------|---------------|---------|-------------|---|---|
| N | Jo. 2 | 公の施設の名称           | 位置            | 担当部署 | 指定管理者  | 総合評価 | 住民の平等利<br>用の確保 | 施設の有効活<br>用と経費の縮減 | 施設の管理運<br>営体制 | 施設設備の管理 | 施設の安全対<br>策 | モニタリングの総合コメント   | 今後の業務改善に向けた考え方  |
| 3 | 1プ    |                   | 佐久平駅東1<br>番地1 |      | 一般社団法人<br>佐久市振興公社<br>理事長 栁田清二<br>佐久市取出町183<br>番地 | A    | A              | A                 | A             | A       | A           | コロナ禍における運営となり、全体的な売り上げは減少したものの、駅前ガイドマップを作成する等、佐久市の玄関口としての観光案内対応を充実させる等、運営努力がみられた。施設の設備の保守点検等についても、定期的に実施し、適正に管理されていた。自主事業においては、コロナ禍において実施ができていなかった「エキナカ縁日」をJR長野支社と連携し開催することができた。ホームページやSNS等による情報発信にも積極的に取り組み、施設や事業の周知を行うことができた。 | プラザ佐久の来館者の多くは、駅利用時の休憩として施設に立ち寄っているため、整備されたテレワーク施設やJRステーションブース等と連携し、駅利用者をプラザ佐久へ呼び込む事業を展開すること。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のための"新しい生活様式"に対応する形で利用者ニーズの分析と改善を行い、利用者の確保及び満足度の向上につなげること。季節の商品や新商品等をホームページやSNS等を活用するなど、引き続き積極的な情報発信に努めること。商品の組み合わせを工夫する等、利用者ニーズを捉えた販売方法の検討により、売り上げ向上に努めること。  |
| 3 | 2 佐も  | 久市国民宿舎<br>ちづき荘    | 春日5921番地      |      | 一般社団法人<br>佐久市振興公社<br>理事長 栁田清二<br>佐久市取出町183<br>番地 | A    | A              | A                 | A             | A       | A           | 新型コロナウイルス感染症の状況下において、利用者が安心して施設を利用できるよう、定期的な消毒と喚起、三密対策、検温等、新しい生活様式を実践した。さらに、信州割SPECIAL事業、県民前売割、佐久ハレタクーポン等の消費喚起事業に参画し、利用者数の確保に努められていた。運営体制についても、コロナ禍に適応した施設運営をすべく、時短営業による人件費・光熱費の削減を行った。集客に向け、従前の宿泊プランの改善や新たな対策を講じる必要がある。        | 施設老朽化が進む中、利用者の福祉の向上及び健康の増進を図るため、状況の分析と改善を常に行い、長期運営を見据えた事業展開、設備改修の計画・実施を市と連携して行っていくこと。<br>競合する施設との差別化を図るとともに、インターネットを媒介としたPR等の強化、知名度を上げるための誘客活動を積極的に行うこと。<br>リピーターの確保、新規利用者の獲得に向けて、運営状況の分析と改善を行い、今後も利用者ニーズに応えた宿泊プラン等の企画を継続して実施すること。<br>新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のための新しい生活様式に対応する形を継続した上で、利用者ニーズの分析と改善を行い、利用者の確保及び満足度の向上につなげること。                 |
| 3 | 3 佐セ  | 久市交流促進<br>ンターゆざわ荘 | 春日5924番地4     |      | 一般社団法人<br>佐久市振興公社<br>理事長 柳田清二<br>佐久市取出町183<br>番地 | A    | A              | A                 | A             | A       | A           | 新型コロナウイルス感染症の状況下において、利用者が安心して施設を利用できるよう、定期的な消毒と喚起、三密対策、検温等、新しい生活様式を実践した。<br>運営体制についても、コロナ禍に適応した施設運営をすべく、開館日数及び利用時間の変更を行う等、運営コストの削減を行い、施設の経営改善に努められていた。<br>集客に向け、従前の宿泊プランの改善や新たな対策、広報等周知の方法について検討する必要がある。                        | 施設の老朽化が進む中、状況分析と改善を常に行い、利用者ニーズに応じた長期運営を見越した事業展開、施設改修の計画・実施を市と連携して行っていくこと。 リピーター確保、新規利用者の獲得に向けて、運営状況の分析・改善を行い、今後の事業展開に努めること。 広告掲載に合わせてソイッターやインスタグラムなどのSNS、さらにインターネット等の現代にあった宣伝手法を取り入れ、知名度を上げるための誘客活動を強化を図ること。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のための"新しい生活様式"に対応する形で利用者ニーズの分析と改善を行い、利用者の確保及び満足度の向上につなげること。  |
| 3 | 4 佐   | 久市布施温泉            | 布施1228番地      |      | 一般社団法人<br>佐久市振興公社<br>理事長 柳田清二<br>佐久市取出町183<br>番地 | A    | A              | A                 | A             | A       | A           | 新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者の確保が難しい状況であったが、「風呂の日」事業を今年度も継続して実施したほか、インターネットの予約サイトによる、お得な温泉とのセットプランを提供する等、時代に即した利用者ニーズに応える運営に努められていた。施設の老朽化が著しく進んでおり、突発的な故障も多く、対応に苦慮している。体調不良やヒートショック等により冬季の事故が多く見受けられたので、安心して利用できるよう一層努める。             | 接客業務は適切に行われていたことから、今後は、より一層の利用者の増加を促す催しを企画するとともに、様々な媒体による広報の充実を図ること。 風呂・食事のセット券を実施しており、利用者にも定着してきていることから、今後、内容の見直し等を行い、利用者を飽きさせない工夫により誘客を図るとともに、収益率の高い食事メニューについても検討すること。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のための"新しい生活様式"に対応する形で利用者ニーズの分析と改善を行い、利用者の確保及び満足度の向上につなげること。保守点検業者と連携し、修繕箇所を事前に把握することで、計画的な修繕の実施に努めること。 飲酒後の入浴等の注意喚起や声掛けを行い、安心して利用できるよう一層努めること。 |

|    |                     |               |        |  | 40 A | 中項目①           | 中項目②              | 中項目③          | 中項目④    | 中項目⑤        |  |  |
|----|---------------------|---------------|--------|--|------|----------------|-------------------|---------------|---------|-------------|--|--|
| No | . 公の施設の名利           | 位置            | 担当部署   | 指定管理者  | 総合評価 | 住民の平等利<br>用の確保 | 施設の有効活<br>用と経費の縮減 | 施設の管理運<br>営体制 | 施設設備の管理 | 施設の安全対<br>策 | モニタリングの総合コメント  | 今後の業務改善に向けた考え方   |
| 38 | ; ほっとぱーく・<br>浅科     | 甲2177番地1      | 経済部観光課 | 合同会社<br>TEAM3939・株式会<br>社あさしな小泉共同<br>事業体<br>代表 金子 久登己<br>佐久市矢嶋305番地                          | A    | A              | A                 | A             | A       | A           | 新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者の確保が難しい状況であったが、SNSやメディア等を活用した積極的な情報発信により、多くの利用者が親しめる道の駅となるよう運営に努められていた。 レストランでは、地元農産物や特産品を使ったメニューで食事を提供し、物産販売では、季節の旬の商品の販売、また生産者から頂いた書籍をお客にプレゼントするなど、様々な工夫がされており、「地域センター型」の道の駅として地域の活性化等の事業に取り組まれており評価できる。 物産とレストランとの連携が十分でなく、業務の割振りや業務報告が適切に行われなかった。 草刈りや雪かきが対応できず、市職員が一部対応した。  | 新型コロナウィルス感染拡大防止に配慮し、新しい生活様式に対応した形で利用者ニーズの分析と改善を行うことで、利用者の確保及び満足度の向上につなげること。<br>新たな自主事業に取り組むことで、新たな利用者の増加に努め、さらに多くの人に利用してもらえる方法を考案し、利用者ニーズの把握に努めること。<br>道の駅は災害時の避難場所として指定されていることから、いつでも活用できるよう準備し、緊急時の対応について従業員の役割の把握を共有する取り組みに努めること。<br>合同会社として連携を密にして事業を行うこと。<br>作業の実施体制を事前に確立し、十分な確認をしておくこと。   |
| 36 | 佐久市あさしな<br>温泉穂の香乃湯  | 甲1071番地1      | 経済部観光課 | 一般社団法人<br>佐久市振興公社<br>理事長 栁田清二<br>佐久市取出町183<br>番地   | A    | А              | А                 | А             | А       | A           | 新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者の確保が難しい状況であったが、「風呂の日」事業を今年度も継続して実施したほか、「オールマイティーパス」、「佐久市民の日」、「消防団応援」等の割引サービスを実施し、感染症対策を行いながら、利用者のサービス向上に努められていた。<br>築27年が経過する中、施設の老朽化が著しく進んでおり、突発的な故障も多く対応に苦慮している中、維持管理についても適切に行われており評価できる。<br>巡回による事故等を未然に防ぐ体制に課題が残る。   | 誘客を図るためのイベントや割引について実施しているが、利用者数や収益は年々減少しているため、より広い範囲の利用者を誘客し、収益を上げられる企画・広報を行っていくこと。収入が増加し、支出の減少により、昨年度より赤字額が減少しているため、さらなる施設の魅力向上、情報発信に積極的に取り組み、経営改善を図ること。接客に関する講習の受講等により接客技術の向上を図り、一度来た利用者に「また来たい」と思っていただけるような接客に努めること。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のための新しい生活様式に対応する形で利用者ニーズの分析と改善を行い、利用者の確保及び満足度の向上につなげること。高齢の方の事故が多く、事故等が起こらないよう巡回の回数を増やすなど、防犯体制の徹底を図ること。   |
| 31 | ,佐久市温水利月<br>型健康運動施設 | 下平尾2682<br>番地 | 経済部観光課 | 平尾温泉 株式会社<br>代表取締役 鷲尾晋<br>佐久市上平尾2516<br>番地4  | A    | А              | А                 | A             | А       | A           | 新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者の確保が難しい状況であったが、感染症対策を講じながら、利用時間の変更を計画的かつ柔軟に行うとともに、毎月、定期的イベント等を実施し、季節に合わせた内装等を施す等、地元の顧客獲得に努められていた。<br>新型コロナウイルス感染症の影響により、観光客等の入込が大幅に減少したものの、隣接するキャンプ場やスキー場との連携により、他施設と併せた当施設の利用者が増加したことからも利用者ニーズ等の把握した上で管理運営ができていると評価できる。   | リピーターの確保はもちろん、高速道路利用者などの遠方からの利用者の獲得に向けて、これからも運営状況の分析と改善を行い、新たな事業展開につなげること。<br>新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のための新しい生活様式に対応する形で利用者ニーズの分析と改善を行い、利用者の確保及び満足度の向上につなげること。<br>利用者数が減少傾向にある施設(岩盤浴、トレーニングルーム、癒し処)については、利用者ニーズの分析を行い、利用促進につなげること。<br>長野県外にも目を向け新規開拓を試みることで利用者増を目指す。<br>また、温熱健康施設の利用を促進したり、健康運動施設利用者を入浴利用に促し、客単価を高めること。  |
| 38 | ヘルシーテラス<br>佐久南      | 伴野7番地1        | 経済部観光課 | 佐久南交流拠点<br>施設指定管理•擊山<br>IA佐久浅間•擊山<br>工業共同体<br>佐久大間農業協同<br>組合<br>代表理事 浅沼 博<br>佐久市猿久保882<br>番地 | A    | A              | A                 | A             | A       | A           | 施設のコンセプトである「健康長寿」を主体とした事業を展開しており、県内外の多くの方に利用されている。<br>施設の管理及び農産物等の販売運営については、適切に管理運営されていた。<br>コロナ禍において、大々的にイベントの開催ができず、自主事業の開催については課題が残ったが、季節に合わせた商品の販売や、旬の農作物の特売などにより、来場者が楽しめる催しを常に企画、実施されたことや、ホームページやSNSでの積極的な情報発信ができており評価できる。<br>また、夏休み期間中の利用者が増加する時期については、営業時間を見直すことで利用者の利便性向上を図ることができた。<br>飲食施設については、コロナ禍における経営改善を図ることで、一定の成果をあげているものの、開館時間については課題が残る。 | 「健康長寿」をテーマにした重点道の駅であることから、他の道の駅と差別化を図ることで佐久市の観光拠点として誘客促進を図るほか、将来にわたり集客が望め、ブランド化が図られるような事業展開を実施すること。 例年、施設を有効活用した味噌作り体験やそば打ち等の加工体験教室、佐久市の友好都市と開催する様々なイベントを開催し、好評を得ているため、感染症拡大状況を見極めたうえで、新しい生活様式に沿った形でのイベントの開催を検討すること。 農産物等の販売については好調であることから、引き続き良質な農産物を確保、販売することにより佐久市ブランドを地域内外へアピールに努めること。 また、季節により柔軟に営業時間を見直す等、引き続き利用者の利便性向上を図ること。 飲食施設の運営については、経営改善を行い一定の成果がみられたが、コロナ禍においても道の駅利用者の利便性向上や農業生産者の所得向上に寄与するよう、更なる商品開発やSNS等による積極的な情報発信により、地産地消を促進するとともに、利用者ニーズに合わせた開館時間の設定など、更なる経営改善に努めること。 |

|     |  |                         |          |  |      | 中項目①           | 中項目②              | 中項目③          | 中項目④        | 中項目⑤        |   |  |
|-----|--|-------------------------|----------|--|------|----------------|-------------------|---------------|-------------|-------------|---|--|
| No. | 公の施設の名称                                | 位置                      | 担当部署     | 指定管理者  | 総合評価 | 住民の平等利<br>用の確保 | 施設の有効活<br>用と経費の縮減 | 施設の管理運<br>営体制 | 施設設備の管<br>理 | 施設の安全対<br>策 | モニタリングの総合コメント   | 今後の業務改善に向けた考え方   |
| 39  | 平尾山公園                                  | 下平尾2681<br>(代表地番)       | 建設部公園緑地課 | 佐久平尾山開発<br>株式会社<br>代表取締役 鷲尾晋<br>佐久市下平尾2681<br>番地           | A    | A              | A                 | А             | A           | A           | 施設の特性等を熟知の上、地元や関係機関との連携を図っており、またコロナ禍での感染症対策も十分取り組んでいたなかで、事故等もなく管理運営は概ね良好であると評価できる。コロナ禍であったものの、人の往来が昨年度と比較して緩やかになり、また利用者への積極的な情報発信ができたことにより、公園全体の利用者数は増加した。施設は開園後、30年近く経過しているため、修繕を要する箇所が増えてきており、計画的に実施して利用者へのサービス水準及び満足度の向上に努める必要がある。 | 昨年度に続き、コロナ禍で施設の一部を休館する措置をせざるを得ない状況があったものの、利用者数は増加傾向にあるため、収支状況の改善に努め、また利用者へのサービス水準の低下を招くことがないよう、適正な管理運営に努めること。感染防止対策に取り組みながら事業運営を行っていたなかで、昆虫体験学習館事業の収入や利用者が増加したが、新規利用者やリピーターの獲得に向けた事業を企画し、ホームページ等で定期的に情報発信を行い、利用者の増加に努めること。施設の修繕については、事故や苦情等につながることがないよう計画的に実施すること。   |
| 40  | 駒場公園                                   | 猿久保55番地                 | 建設部公園緑地課 | 一般社団法人<br>佐久市振興公社<br>理事長 柳田清二<br>佐久市取出町183<br>番地           | A    | А              | A                 | A             | A           | A           | 施設が老朽化している中で、適切に必要な修繕等が実施されていた。<br>令和3年度より職員を1名配置し、適切な人員配置と繁忙期の職員負担の軽減により、施設利用者のサービス向上に努めていた。<br>新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴う施設の休館等があり、計画どおりの運営が難しい中でも、新型コロナウイルスの感染予防策を講じた上で自主事業を実施するなど、公園施設の利用増加につなげるなど、適切な管理運営が行われていると評価できる。                | 施設の老朽化や園内樹木の老齢に伴い、各施設や遊具等の状況確認及び樹木の枯れや枝の落下等を未然に防止する等、利用者の安全に配意する必要があることから、日常点検や巡回の強化、適正な管理に努めるとともに、計画的に修繕等を実施すること。自主事業については、新規の公園利用者に繋がるような事業の企画・運営に努めること。施設管理に関わる研修会等を実施し、安全管理体制を強化することで事故防止に努めること。弓道場の塀改修工事が完了したことから、他の施設を含め、長寿命化を図るための適切な維持管理に努めること。公園利用者に対し、新型コロナウイルスの感染防止対策を周知・徹底するとともに、公園利用者が安心して利用できるよう、適切な施設の管理運営に努めること。 |
| 41  | 榛名平公園                                  | 根岸3268番地1<br>(代表地番)     | 建設部公園緑地課 | 佐久薬草研究会<br>会長 福本義久<br>佐久市伴野1527<br>番地7                     | A    | A              | A                 | A             | A           | A           | 公園の設置目的を理解し、概ね良好に管理運営されていた。<br>コロナ禍により、公園外の各種イベントが中止となり、栽培した<br>薬草等の販売が思うようにできなかったが、老朽化している公園<br>施設の修繕を行うなど、利用者が快適に利用できるように施設<br>管理をされていたことは評価できる。<br>利用者が意見等を述べやすい環境づくりにも取り組み、利用<br>者にわかりやすい工夫がなされていたことも評価できる。                       | 老朽化した公園施設の修繕は、今後も計画的に実施し、利用者が快適に利用することができるよう努めること。   |
| 42  | 市民交流ひろば                                | 佐久平駅南4<br>番地3<br>(代表地番) | 建設部公園緑地課 | 特定非営利活動<br>法人 さくのわ<br>花物語<br>理事長 平林豊時<br>佐久市岩村田1068<br>番地8 | A    | А              | A                 | А             | A           | А           | 各業務は協定書、仕様書等に基づき適切に実施されている。<br>新型コロナウイルスの流行もあり、年間利用者数は昨年より約<br>1万人減の約11万人となった。まん延防止期間中は自主事業<br>のイベントが中止となり、臨機応変な対応が必要となる中、2期<br>目となる指定管理業務において培ったノウハウにより、大きな苦<br>情・事故が起こることなく、適切に公園管理業務がなされている<br>と評価できる。                             | 平成26年4月に市民交流ひろばの指定管理者として指定されてから2期9年目を迎える。これまでの公園管理業務により培ったノウハウを生かし、高い水準での公園の維持管理やイベントの開催などを継続しつつ、新型コロナウイルスの感染拡大の防止等の突発的業務にも臨機応変に対応できている。今後も利用者数、公園施設を維持し、苦情のない公園管理業務に努められたい。   |
| 43  | 市営住宅<br>(改良住宅、特定<br>公共賃貸住宅、<br>その他の住宅) | 佐久市内                    | 建設部建築住宅課 | 長野県住宅供給<br>公社<br>理事長 関昇一郎<br>長野市南県町1003<br>番地1             | A    | А              | A                 | А             | A           | А           | 管理する住宅が全体的に老朽化し、設備等の修繕が増加する中で、入居者の相談等に細やかに応じ、安定した住環境の提供を行われていると評価できる。<br>施設の運営に関し、大きな問題は生じておらず、適切になされていた。   | 住宅使用料の徴収率向上を目指し、新規の滞納者が増えることのないよう、フローチャートに沿って積極的に取り組むこと。<br>住宅の老朽化が進んでいるが、入居者に安定した住環境が<br>提供できるよう、的確な維持管理に努めること。   |

|                    |                |            |   | (0.0 | 中項目①           | 中項目②              | 中項目③          | 中項目④        | 中項目⑤        |  |  |
|--------------------|----------------|------------|---|------|----------------|-------------------|---------------|-------------|-------------|--|--|
| No. 公の施設の名称        | 位置             | 担当部署       | 指定管理者   | 総合評価 | 住民の平等利<br>用の確保 | 施設の有効活<br>用と経費の縮減 | 施設の管理運<br>営体制 | 施設設備の管<br>理 | 施設の安全対<br>策 | モニタリングの総合コメント  | 今後の業務改善に向けた考え方   |
| 佐久市コスモ<br>ホール      | 下小田切124<br>番地1 | 社会教育部文化振興課 | 一般財団法人<br>佐久市文化事業団<br>理事長 栁田清二<br>佐久市下小田切124<br>番地1 | A    | A              | A                 | A             | A           | A           | 施設の管理運営状況については、設置目的に沿い、施設の有効利用に努めるとともに、仕様書を遵守した管理運営がなされており、総合的に判断して良好と評価できる。<br>貸し館業務については、利用者のニーズを把握するための意見収集を行っており、管理運営及び文化事業に反映させるなど、利用者にとって快適な施設であるよう努められていた。事業の開催状況については、令和元年東日本台風の影響により機械設備等に係る災害復旧工事のため長期休館となっていたが、令和3年8月より無事に再開することができた。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止による制限がある中で、例年に比べ事業開催数は減少したものの、他団体と連携を図りながら、鑑賞できる機会を提供するため、ランチタイムコンサートの開催など各種芸術文化事業において工夫を図りながら充実することができた。 | 自主事業の充実を図る上で、引き続き、市民団体の育成及び<br>関係団体との連携についても考慮するとともに、文化を体験で<br>きる事業、子どもの感性や想像力を育てながらコミュニケーショ<br>ン能力を高める事業など、総合的な市民の芸術文化の更なる<br>向上及び振興に努めること。<br>施設の設備等について、更新時期を迎えているため、今後も<br>市と連携しながら、責任分担に基づき、計画的な改善に努める<br>こと。 |
| 45 佐久市鎌倉彫<br>記念館   | 下小田切8番地6       | 社会教育部文化振興課 | 一般財団法人<br>佐久市文化事業団<br>理事長 柳田清二<br>佐久市下小田切124<br>番地1 | A    | A              | A                 | A             | A           | A           | 新型コロナウイルス感染症の影響がある中で、感染拡大防止に配慮しながら、会議室を活用した鎌倉彫教室や、多目的室を活用して市内で創作活動をしているグループの作品展を実施するなど、再度来館したくなるような施設づくりを心掛けていた。また、地域の創作活動団体等と連携することで企画展の充実を図り昨年度より来館者が大幅に増加し多くの方に記念館に足を運んでいただき鎌倉彫を知っていただくきっかけとなった。施設の管理運営状況については、設置目的に沿い、仕様書を遵守した管理運営がなされており、総合的に良好と評価できる。  | 特色のある企画展開催や多目的室の有効活用を図るとともに、常設展への誘客につなげること。<br>収蔵作品の展示替えなどについて、メディア等を活用し幅広く<br>PR活動し認知度の向上を図ること。   |
| 46 佐久市交流文化館浅科      | 八幡229番地        | 社会教育部文化振興課 | 一般財団法人<br>佐久市文化事業団<br>理事長 柳田清二<br>佐久市下小田切124<br>番地1 | A    | A              | A                 | A             | A           | A           | 新型コロナウイルス感染症の影響による利用自粛や収容制限を行う中で、昨年度より利用者数は減少したものの、感染症防止対策の徹底に努めながら、サークル活動や舞台練習などの様々な団体に貸館を提供することができていた。 施設の管理運営状況については、設置目的に沿い、利用者にとって快適な施設であるよう努められていたことから、総合的に判断して良好と評価できる。   | 中規模施設の特性を活かし、今後も住民の交流の場として親しまれる施設を目指すとともに、生涯学習及び芸術文化の振興を図ること。<br>建設から19年目に入り、設備等の更新時期を迎えていることから、各設備の状況を考慮し優先順位を提案するなど、市と連携し計画的な改善を図るとともに、定期的な点検と迅速な対応を図ること。  |
| 47 佐久市生涯学習<br>センター | 取出町183番地       | 社会教育部文化振興課 | 一般社団法人<br>佐久市振興公社<br>理事長 柳田清二<br>佐久市取出町183<br>番地    | A    | A              | A                 | A             | A           | A           | 新型コロナウイルス感染症の影響による利用自粛期間があったことや、既存施設の一部解体により貸し出し可能な諸室が減少したこと等により、昨年度より利用者数は減少したものの、施設の管理運営状況については、感染防止対策を行いながらその設置目的に沿い、仕様書を遵守した管理運営がなされており、総合的に良好と評価できる。  | 現行施設を使用する残りの期間においても、指定管理者の民間感覚によるサービス向上と利用の拡大を図ること。簡易的な修繕については、指定管理者側で迅速に対応し、施設の安全性の確保に努めること。令和4年度中に新施設の使用を開始する予定であることを踏まえ、大規模修繕は行わないが、法律などの制度改正等により機器設備等の改修等が必要な場合、市へ速やかに報告すること。                                  |
| 48 佐久市佐久平 交流センター   | 佐久平駅南4<br>番地1  | 社会教育部文化振興課 | 一般社団法人<br>佐久市振興公社<br>理事長 柳田清二<br>佐久市取出町183<br>番地    | A    | А              | А                 | A             | A           | A           | 新型コロナウイルス感染症の影響による利用の自粛や収容制限などあったものの、臨時休館期間はなく、利用者は前年度より増加した。施設の管理運営状況においては、仕様書を遵守した管理運営に努めつつ、感染対策を講じながら施設の有効利用が図られていることから、総合的に判断して良好と評価できる。事業の開催状況についても、新型コロナウイルス感染症の影響により、一部の事業を余儀なく中止することもあったが、当施設の特色であるグランドピアノ「スタンウェイD274」を活かした演奏体験事業、ランチタイムコンサートなどを感染症予防対策を行う中で積極的に取り組み、利用者の満足度の向上に努められていた。   | 今後も、指定管理者の民間感覚によるサービス向上と利用の拡大を図ること。<br>簡易的な修繕については、指定管理者側で迅速に対応し、施設の安全性の確保に努めること。<br>大規模修繕が必要と判断する箇所については、迅速かつ的確に市への報告に努めること。  |

|   |      |         |                 |            |  |      | 中項目① | 中項目②          | 中項目③          | 中項目④    | 中項目⑤    |   |  |
|---|------|---------|-----------------|------------|--|------|------|---------------|---------------|---------|---------|---|--|
| N | o. 公 | 公の施設の名称 | 位置              | 担当部署       | 指定管理者  | 総合評価 |      | 施設の有効活用と経費の縮減 | 施設の管理運<br>営体制 | 施設設備の管理 | 施設の安全対策 | モニタリングの総合コメント   | 今後の業務改善に向けた考え方   |
| 4 | 9 佐然 |         | 中込2939番地<br>ほか  | 社会教育部スポーツ課 | 特定非営利活動<br>法人<br>佐久市体育協会<br>会長 伊坂 倉一<br>佐久市中込2939<br>番地佐久市総合<br>体育館内 | A    | A    | A             | A             | A       | A       | 新型コロナウイルス感染症対策の対応については、市の方針に従い迅速に対応している。<br>コロナ禍により施設の利用状況が例年と比べ大きく変動する中で、必要な措置については適宜市と協議し、指定管理料の範囲内で適正な施設管理が行われた。市との定期的な打合せの機会を設けているので、利用者からの意見等については、その都度、報告いただくことで利用者ニーズへの対応を検討でき、利便性向上につながると考える。 | 今後も新型コロナウイルス感染症の状況に応じた施設運営が必要となるが、会員数の増加やスポーツ振興くじ助成金の積極的な活用により収入の増を図るとともに、土日や夜間を含めたシフト制の導入等、更なる職員配置の適正化による人件費や委託料等の経費削減に努めること。また、感染症対策として消耗品が増大しているが、支出に占める割合が大きいため、計画的かつ適正な配備に努められたい。感染症対策と向き合う中で市民の運動不足による身体的・精神的な健康二次被害が懸念されることから、感染対策を講じたうえで、市民が意欲的にスポーツに取り組めるよう自主事業の工夫を図ること。<br>団体の登録申請時や自主事業実施時等、利用者が書類提出を行う際にアンケートを行う等利用者の意見聴取を行い、書類で報告すること。ホームページを利用者が効率的に情報収集できるように見直すとともに、SNSの活用等による情報発信にも努めること。 |
| 5 | 0 佐少 |         | 佐久市平賀3011<br>番地 | 社会教育部スポーツ課 | シンコースポーツ 株式会社<br>代表取締役 石崎 健太<br>東京都中央区日本<br>橋堀留町二丁目1番<br>1号          | A    | A    | A             | A             | A       | A       | 新型コロナウイルス感染症対策の対応については、市の方針に従い迅速に対応している。<br>施設の利用状況が例年と比べ大きく変動する中で、必要な措置については適宜市と協議し、指定管理料の範囲内で適正な施設管理が行われた。<br>市との定期的な打合せの機会を設けているので、利用者からの意見等については、その都度、報告いただくことで利用者ニーズへの対応を検討でき、利便性向上につながると考える。    | 感染症対策と向き合う中で市民の運動不足による身体的・精神的な健康二次被害が懸念されることから、感染対策を講じたうえで、市民が意欲的にスポーツに取り組めるよう自主事業の工夫を図ること。<br>自主事業実施時等、利用者が書類提出を行う際にアンケートを行う等利用者の意見聴取を行い、書類で報告すること。ホームページを利用者が効率的に情報収集できるように見直すとともに、SNSの活用等による情報発信にも努めること。コロナ禍であるが、国も感染予防を図りながら施設運営する方針としているため、競技人口の拡大につながる教室等の開催はもとより、魅力的なイベントを企画するなど、自主事業の充実を図られたい。販売事業においても利用者の利便性向上に寄与する事業を拡充してもらいたい。   |

| S                   | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  |
|---------------------|----|----|----|----|----|----|
| А                   | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 |
| В                   | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  |
| С                   | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  |
| 評価項目として<br>該当しない(-) |    | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  |
| 計                   | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 | 50 |